

2024（令和6）年度 事業報告

当協会は、日台間の親善と学術・文化の交流を積極的に推進し、会員及び台湾関係者の交流親善・相互理解・共栄を図るべく、積極的に取り組んでいる。2021（令和3）年度に評議員会・監事に指摘された「協会の在るべき姿」を踏まえるとともに、「日台相互理解・日台交流を担う次代会員の育成」を加えた下記「協会改革の方向性」を、理事全員で認識し確認した上で、事業を推進した。

◆台湾協会改革の方向性

- ・協会設立の趣旨に則した長期的な事業の在り方を模索する。
- ・当面の経済環境にあった事業再構築を図る。
- ・日台相互理解・日台交流を担う次代会員を育成する。

こうした中、会長、評議員会会長、顧問として長く協会の発展に多大の御貢献をされた園部逸夫顧問（元最高裁判所判事）には、9月13日に長逝された。95歳。謹んで御冥福をお祈りいたすものです。『台湾協会報』第831号に追悼記事を掲載した。

本年度に実施した事業の主なものは次のとおりである。

1 台湾関係物故者慰靈法要の斎行事業

(1) 日本における慰靈法要

①台湾関係邦人物故者追悼法要

2024年10月5日（土）、台湾関係邦人物故者の第62回追悼法要在築地本願寺において斎行し、関係者26名が参加、現地において活躍された先人の遺徳を偲び、物故された方々の冥福を祈った。法要に先立ち、2名の合祀者のお名前を法名紙に明記し本堂内陣に奉獻した。『台湾協会報』第831号に関係記事を掲載した。

②全国戦没者追悼式

終戦から79年目を迎えた2024年8月15日（木）、政府主催の全国戦没者追悼式が例年通り日本武道館で開かれた。当協会からは金子展也専務理事が参列した。『台湾協会報』第831号に関係記事を掲載した。

③東京都戦没者追悼式

同じく2024年8月15日（木）、東京都による東京都戦没者追悼式が文京シビックセンター大ホールにて執り行われた。当協会からは三村達常務理事が参列した。『台湾協会報』第831号に関係記事を掲載した。

(2) 台湾における慰靈法要

①台湾日本人物故者慰靈祭

第 63 回日本人物故者慰靈祭が、台湾日本人会の主催、公益財団法人日本台灣交流協会の支援の下、台北及び台中地区は 11 月 11 日（月）台北第二殯儀館、台中宝覚禪寺で、高雄地区は 13 日（水）高雄市鳥松区第四公墓納骨堂（懷恩宝塔）で執り行われた。当日は天候にも恵まれ、多数の参列者があった。当協会からはコロナ禍のため 4 年ぶりとなる日本からの訪台が叶った昨年度に引き、三村達常務理事が古山紀子評議員、栖来ひかり台湾連絡所長と共に参列した。『台湾協会報』第 832 号に関係記事を掲載した。

②バシー海峡戦没者慰靈祭

11 月 17 日（日）、バシー海峡戦没者慰靈祭実行委員会主催、台湾協会後援の下、屏東県恒春鎮猫鼻頭潮音寺にて執り行われ、当協会から栖来ひかり台湾連絡所長が参列した。また、前日 16 日（土）開催のバシー海峡戦没者慰靈祭実行委員会の外務大臣表彰式には、三村常務理事が根井冽顧問夫妻とともに出席した。『台湾協会報』第 832 号に関係記事を掲載した。

2 台湾関係重要図書・資料の収集・活用事業及び協会目的達成のための活動

（1）台湾関係図書・資料の収集・活用

台湾協会会員からの献本等により台湾関係図書、地図、写真等諸資料の充実を図り、一般研究者及び会員の活用の利便性向上に努めている。昨年度は 2016 年 6 月以降更新されていなかった「図書・資料目録」について河原功氏（当時参与）の協力を得て 8 年ぶりに更新（2024 年 3 月末）したが、今年度も引き続き同氏（現評議員）の御助力を得て、追加登録、補正に努め、一層の充実を図った。

（2）台湾協会報

定期的に発行し、当協会の活動状況・会員の消息・関係諸団体の活動状況・台湾関係記事等を掲載し、会員及び関係各方面に配布して連絡・広報に努めてきた。2022 年 10 月号より装丁を一新し、発行を隔月とし、経費の大幅削減を果たしたが、発行号数は、2025 年 3 月号で 833 号に達した。なお、第 828 号は 8 年の任期を終えられ離任された謝長廷大使の特集を組んでいる。

（3）情報発信強化

昨年度から協会ホームページの改善と協会公式 Facebook の開設等を通して IT 化を推進し、また新たに導入した会員管理システムにおいても各行事の掲載など協会の活動を広く情報発信し、「協会の見える化」に努めてきたが、今年度は運用実績等からして来年度に見直しその他なお一層の充実を図るべく種々検討した。

3 日台間の相互理解の促進

（1）「令和 6 年 交礼台湾の会」の開催

2024 年 4 月 14 日（日）、アルカディア市ヶ谷（千代田区九段北）で開催し、90 名が参加した。『台湾協会報』第 828 号に関係記事を掲載した。

（2）日台相互理解・日台交流を担う次代会員の育成

次代会員の育成を目的として、昨年度開催した「台湾協会 ファミリー会」を引き続

き下記のように実施した。ファミリー会の中では台湾関係の映画を上映し、台湾の歴史や往時の台湾社会の理解にも努めた。

・第3回台湾協会「ファミリー会」

2024年11月30日（土）、参加者35名、『台湾協会報』第832号に関係記事を掲載した。

・会場：東京新潟県人会館（台東区上野1丁目）2階ホール

・台湾統治時代映像『南進台湾』後半を上映

・その後湾生の方々を中心に、全体で楽しく語らい合った。

(3) 台北駐日経済文化代表處、公益財団法人日本台湾交流協会及び一般社団法人日本台湾親善協会等との交流

実施月日	内容	出席者
7月16日（火）	代表處謝長廷代表 表敬訪問	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事、清水顧問、松澤評議員
8月5日（月）	〈公財〉日本台湾交流協会 谷崎泰明理事長 表敬訪問	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事
10月8日（火）	代表處「雙十節祝賀会」出席	金子専務理事、三村常務理事
11月訪台時	〈公財〉日本台湾交流協会台北事務所 片山和之代表、同高雄事務所 奥正史所長、台湾日本人会 徳元克好理長、同塗師田克哉総幹事等に表敬又は挨拶	三村常務理事、栖来台湾連絡所長
12月16日（月）	〈公財〉日本台湾交流協会 谷崎泰明理事長 年末御挨拶	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事
1月23日（木）	代表處 周学佑副代表 年始御挨拶	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事、松澤評議員
3月3日（月）	台湾教育部練習船「御風」就航祝賀会出席	三村常務理事
3月24日（月）	〈一社〉日本台湾親善協会 並木正芳副会長 表敬挨拶	吉原理事長、金子専務理事
3月27日（木）	代表處と会合（蔡明耀副代表、黃冠超教育部长）	吉原理事長、金子専務理事、三村常務理事

(4) 各地台湾の会との交流・活動確認

実施月日	内容	出席者
10月4日（金）	台湾悠遊俱楽部「台湾移民に夢を託して 吉野村に捧げた祖父、清水半平の生涯」及びドキュメンタリー映画『湾生回家』	金子専務理事
10月20日（日）	静岡日台友好定期総会	金子専務理事
11月6日（水）	東京台湾の会 「講演会&忘年会」 日本統治時代に育った「湾生」が語る	金子専務理事
2月11日（火）	東京台湾の会 「新春講演会&懇親会」 「台湾原住民の魅力」を語る	金子専務理事

(5) 協賛／後援活動

実施月日	内容	出席者
9月13日（金）	乃木神社式祭	金子専務理事

(6) 学術及び文化の振興

日本台湾学会および天理台湾学会に学会支援金を贈呈した。

(7) 青少年の健全な育成

①日華青少年交流協会主催の「第43回台湾大学生訪日研修団」

2024年7月1日（月）歓迎夕食会、清水顧問出席。日本研修期間は7月1日（月）～7日（日）。

②日華青少年交流協会主催の「第34回日本大学生訪華（台湾）研修団」

上記に協力し、候補学生を推薦した。日本大学生訪華研修団は1988年より実施され、過去33回の参加学生が340名を超える。2020年よりコロナ禍のため中断していたが昨年度より再開される。台湾協会からは日本大学文理学部中国語中国文学科4年生の古瀬こころさんを推薦した。台湾研修期間は2025年3月5日（水）～10日（月）。

4 福祉事業等

高齢会員へのお祝い金贈呈

2024年1月1日現在で数え年100歳の会員2名、88歳の会員8名の方々にお祝金を贈呈した。その後お電話、郵便等で多くの方からお礼のご挨拶を頂いた。協会報第833号に関係記事を掲載した。

5 評議員会・理事会等

(1) 評議員会

実施月日	開催場所	主要議事
5月14日（火）	東京新潟県人会館	役員等候補者選定基準改定、現役員の任期満了と次期新役員候補者推薦
6月8日（土）	東京新潟県人会館	令和5年度決算の承認、任期満了に伴う評議員・理事・監事の選定
6月22日（土）	東京新潟県人会館	今期の役員報酬
6月23日（日）	東京新潟県人会館	今期の役員報酬
8月3日（土）	東京新潟県人会館	「役員等の報酬等に関する規則」の改正、理事の補充、議事録作成者
12月14日（土）	東京新潟県人会館	「役員の報酬等に関する規程」の改定、評議員並びに役員の補充

(2) 役員等候補選定委員会

実施月日	開催場所	主要議事
5月14日（火）	東京新潟県人会館	役員等候補者選定基準改定

(3) 監査

実施月日	開催場所	主要議事
5月17日（金）	協会事務所	令和6年度における会計及び業務の監査

(4) 理事会

実施月日	開催場所	主要議事
5月26日（日）	東京新潟県人会館	令和6年度事業報告及び決算の承認
6月23日（日）	東京新潟県人会館	代表理事・理事長、常務理事、専務理事の選任、各委員会の設置と委員長及びそのメンバー選出
6月29日（土）	東京新潟県人会館	専務理事の選任、委員会委員長・委員の選出
7月19日（金）	【書面決議】	臨時評議員会開催
8月8日（木）	【書面決議】	新規投資先の選定、役員退職慰労金の支払い
9月14日（土）	東京新潟県人会館	年間行動計画、決算状況（4～6月）、顧問・参与の選任、委員会メンバーの変更
10月14日（月）	協会事務所	バシー海峡戦没者慰靈祭、台湾協会報原稿料算定基準、顧問・参与の選定
12月2日（月）	【書面決議】	臨時評議員会開催

12月14日（土）	東京新潟県人会館	業務報告、決算状況（令和6年度上期及び下期実算予想）
1月8日（水）	【書面決議】	委員会規程（委員会の設置）案
1月14日（火）	【書面決議】	新光ビムコ償還に伴う再投資案
1月26日（日）	協会事務所	コンプライアンス規程（案）、コンプライアンス委員会規程（案）の承認、役員報酬改定（案）
3月15日（土）	東京新潟県人会館	行事計画、年間計画、決算見込み、予算案承認

（5）評議員、監事、理事懇談会

実施月日	開催場所	主要議事
12月14日（土）	佐渡島に渡れ 上野店	将来の台湾協会の運営

6 個別委員会

6月29日（土）理事会において、昨年より引き続き次の5つの委員会を設置した。

各委員会のメンバー及び主要議事は、以下のとおりである。なお、コンプライアンス委員会は令和7年3月15日（土）の理事会で追加設置された。

（1）編集委員会

発行人：吉原文司（理事長）

委員長：金子展也（専務理事）、執行理事：三村達（常務理事）

委員：岡部千枝、赤松美和子、林忠彦、水町史郎（各理事）

実施月日	開催場所	主要議事
5月18日（土）	東京新潟県人会館	編集方針、次号記事内容確認
8月31日（土）	東京新潟県人会館	編集方針、次号記事内容確認
9月14日（土）	東京新潟県人会館	編集方針、次号記事内容確認
11月16日（土）	東京新潟県人会館	編集方針、次号記事内容確認
1月18日（土）	協会事務所	編集方針、次号記事内容確認

（2）図書・資料管理委員会

委員長：金子展也（専務理事）、執行理事：三村達（常務理事）

委員：岡部千枝、水町史郎（各理事）

実施月日	開催場所	主要議事
8月31日（土）	東京新潟県人会館	書籍・地図の整理・分類
11月16日（土）	東京新潟県人会館	台湾協会所蔵地図の整理
1月18日（土）	協会事務所	台湾協会所蔵地図の整理
2月15日（土）	協会事務所	古地図のデジタル化
2月22日（土）	協会事務所	閲覧室の土曜日開室

(3) 広報委員会

委員長：三村達（常務理事）、執行理事：金子展也（専務理事）

委 員：赤松美和子（理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
8月31日（土）	協会事務所	HPおよびマイページの刷新
3月2日（日）	協会事務所	HPおよびマイページの刷新

(4) 行事委員会

委員長：三村達（常務理事） 執行理事：金子展也（専務理事）

委 員：水町史郎（理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
8月31日（土）	東京新潟県人会館	日本人物故者慰靈祭
11月1日（金）	協会事務所	交礼台湾の会 企画
1月26日（日）	協会事務所	交礼台湾の会 企画

(5) 資産管理委員会

委員長：吉原文司（理事長） 執行理事：金子展也（専務理事）、三村達（常務理事）

委 員：林忠彦（理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
7月30日（火）	協会事務所	現在保有している有価証券の入れ替えについて
12月26日（木）	協会事務所	現在保有している有価証券の入れ替えについて

(6) コンプライアンス委員会

委員長：三村 達（常務理事） 執行理事：金子展也（専務理事）

委 員：岡部 千枝、赤松 美和子、林 忠彦（各理事）

実施月日	開催場所	主 要 議 事
1月11日（土）	協会事務所	規程内容の検討

7 その他

(1) 当協会会員数

2025年3月31日現在の会員数 541名（前年3月末 584名）

在日本会員数 490名（前年3月末 516名）

在台湾会員数 51名（前年3月末 68名）

(2) 評議員、理事、監事

2025年3月31日現在の評議員及び理事・監事は、下記のとおりである。

評議員会会長 池田 維

評議員 伊藤 英樹、河原 功、古山 紀子、坂井 優、塗 世俊、
松澤 寛文

代表理事理事長 吉原 丈司

専務理事 金子 展也

常務理事 三村 達

理事 岡部 千枝、赤松 美和子、林 忠彦、水町 史郎

監事 小泉 雄嗣、松金 公正

以上

事業報告の附属明細書

2024（令和6）年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

一般財団法人台灣協会